

# 多賀町イエローページ [50音順] 市外局番 [0749]

## ★公共施設等

多賀町立図書館	電話 48-1142
あけぼのパーク多賀	多賀町立博物館 電話 48-2077
	多賀町立埋蔵文化財センター 電話 48-0348
多賀町中央公民館	電話 48-1800
多賀町商工会	電話 48-1811
おしどりの里資料館	電話 49-0419
多賀町観光協会	電話 48-2361
多賀町観光案内所	電話 48-1553
河内観光協会	電話 48-0552
ステーション大君ヶ畑	電話 47-1246
ダイニックアストロパーク天究館	電話 48-1820
多賀町役場	電話 48-8111
滝の宮スポーツ公園	電話 47-1325
B&G多賀海洋センター	電話 48-1625
多賀町総合福祉保健センター ふれあいの郷	電話 48-8115
野鳥の森ビジターセンター	電話 48-0121

## ★お食事・休憩処

一休庵	電話 48-1955
いわなや	電話 49-0387
魚保keiji	電話 48-1061
魚よし	電話 48-0581
かぎ楼	電話 48-1003
きくや	電話 48-2062
昆作	電話 48-1231
亀寿軒	電話 48-0213
糸切茶房	電話 48-1430
喫茶さくら	電話 48-0188
藝やcafe(繪馬三号館)	電話 090-7759-2222
茶房且座	電話 48-0114
そば吉	電話 48-1477
はまてつ	電話 48-2290
不二家	電話 48-0071
藤家	電話 48-0054
牡丹	電話 48-0685
喫茶・軽食 和(なごみ)	電話 48-2753
名神多賀サービスエリア(上りレストラン)	電話 48-1325
名神多賀サービスエリア(下りレストラン)	電話 48-1226
八木亭	電話 48-2288

## ★糸切餅・おみやげ

安藤酒店	電話 48-0131
庭寿堂	電話 48-0800
大津屋(本多酒店)	電話 48-1048
大津屋(繪馬通り店)	電話 48-2201
寿屋	電話 48-0043
多賀や	電話 48-1430
ひしや	電話 48-0068
多賀風月堂	電話 48-1012
山本酒店	電話 48-0633
吉川酒店	電話 48-0118

## ★薬局

小川長寿堂薬局	電話 48-0064
山口大幸堂薬局	電話 48-0327

## ★医療機関

大辻医院川相診療所	電話 47-1856
小菅医院	電話 48-0024
小菅医院多賀診療所	電話 48-1650
藤本歯科医院	電話 48-1871

## ★金融機関

大滝郵便局	電話 49-0042
JA東びわこ大滝支所	電話 49-0334
JA東びわこ多賀支所	電話 48-1007
滋賀銀行多賀支店	電話 48-1313
滋賀中央信用金庫多賀支店	電話 48-2131
多賀郵便局	電話 48-0050

## ★電車・バス・タクシー

近江鉄道多賀大社前駅	電話 48-0141
湖国バス	電話 22-3306
タクシーのりば(近江タクシー)	電話 22-0106

## ★駐車場

近江鉄道多賀大社前駅前	電話 48-8111
多賀町観光案内所	電話 48-1553

## ★漁業組合

大滝漁業協同組合	電話 49-0001
多賀漁業協同組合	電話 48-1014

## ★林業団体

大滝山林組合役場	電話 49-0029
彦根市犬上営林組合	電話 22-1565
びわこ東部森林組合	電話 48-0530

## ★宿泊施設

かぎ楼	電話 48-1003
かめや	電話 48-0015
高取山ふれあい公園	電話 49-0635
ハイウェイホテルレストイン多賀(下り) (サウナ・マッサージあり)	電話 48-1233
ホテルレイクランド彦根	電話 27-5000

## ★自動車・自転車修理

eco_style[エコスタイル]	電話 090-3261-5803
オートサイクル堂中	電話 48-0047
影山自転車商会	電話 48-0102
青電オートサービス	電話 48-2061
多賀自工	電話 48-0443
土田企画オートサービス	電話 48-0255
トモエオートサービス工場	電話 48-0169
ニシザワモーターズ	電話 48-1080
Newオート小林	電話 49-0423
びわ湖リッカー	電話 48-2151

## ★キャンプ場

高取山ふれあい公園	電話 49-0635
-----------	------------

# 滋賀県 多賀町 ロード マップ

# と

# あるいてまいるう 多賀三社 まいるり コース



滋賀県多賀町

多賀町観光協会



# 多賀の花ごよみ

2月	セツブンソウ
3月	アブラチャン マンサク イワナシ フクジュソウ ニワトコ
4月	フサザクラ ヤマウグイスカグラ コバノミツバツツジ シロモジ ツクバネウツギ タムシバ カタクリ シロバナショウジョウバカマ キバナイカリソウ コンロンソウ
5月	キブシ ミズキ ジャケツイバラ タニウツギ キリ ミツバウツギ ウワミズザクラ コアジサイ ミヤマカタバミ イワウチワ ヒメハギ ヤマジャクヤク オカラノオ ヒメフウロ クサノオウ バイケイソウ キクザキイチゲ
6月	クマノミズキ ミヤマシキミ ガマズミ ウスノキ ウリノキ ウスギヨウラク ハンショウヅル サワシバ ヤマグルマ ハナヒリノキ シロバナコマツナギ ケンボナシ イワガラミ トチノキ シナノキ クリ マタタビ サルナシ ササユリ サイハイラン ウメガサソウ エビラフジ オカタツナミソウ ヤマゴボウ カキラン ツチアケビ オオイタヤメイゲツ タタインガサ レンゲツツジ

7月	アカメガシワ リョウブ シモツケ ハシドイ ホタルブクロ ギンバイソウ オウギカズラ キンコウカ イブキトラノオ ヨツバヒヨドリ オオバギボウシ ハガクレツリフネ マムシグサ オオキツネノカミソリ ヒカゲノカズラ
8月	コシアブラ シデシャジン ウバユリ コオニユリ クサボタン ヤヤクシソウ シロバナツリフネソウ オオハンゲ ナベナ タケニグサ
9月	ゴマギ ツルボ オヤマボクチ フシグロセンノウ カシワバハグマ ヤブレガサ ミツバベンケイソウ メハジキ イワタバコ メメナモミ ヤグルマソウ
10月	サワグルミ タムラソウ ツルニンジン テンニンソウ ミカエリソウ サギソウ シュウメイギク ダイモンジソウ アケボノソウ センブリ イブキトリカブト ヒメヒゴタイ シシウド ノコンギク サラシナショウマ

## 多賀町の情報はここからゲット!

多賀町ホームページ	<a href="http://www.tagatown.jp/">http://www.tagatown.jp/</a>
高取山ふれあい公園	<a href="http://www.tagatown.jp/takatori/">http://www.tagatown.jp/takatori/</a>
多賀町商工会	<a href="http://www.biwa.ne.jp/~tagacho/">http://www.biwa.ne.jp/~tagacho/</a>
タガタウンドットコム <small>(多賀の情報サイト)</small>	<a href="http://www.tagatown.com/">http://www.tagatown.com/</a>
タガタウンドットコム(i-モード) <small>(多賀の情報サイト)</small>	<a href="http://www.tagatown.com/">http://www.tagatown.com/</a>
多賀大社	<a href="http://www.tagataisya.or.jp/">http://www.tagataisya.or.jp/</a>
多賀町観光協会	<a href="http://www.taga-kankou.com/">http://www.taga-kankou.com/</a>



### 多賀町観光案内所

〒522-0341  
滋賀県犬上郡多賀町多賀389-1  
TEL.(0749)48-1553  
FAX.(0749)48-1553  
多賀町有線 2-1553

### 多賀町観光協会

〒522-0341  
滋賀県犬上郡多賀町多賀324番地  
TEL.(0749)48-2361  
FAX.(0749)48-2349  
多賀町有線 2-2349



多賀大社(萬燈祭)



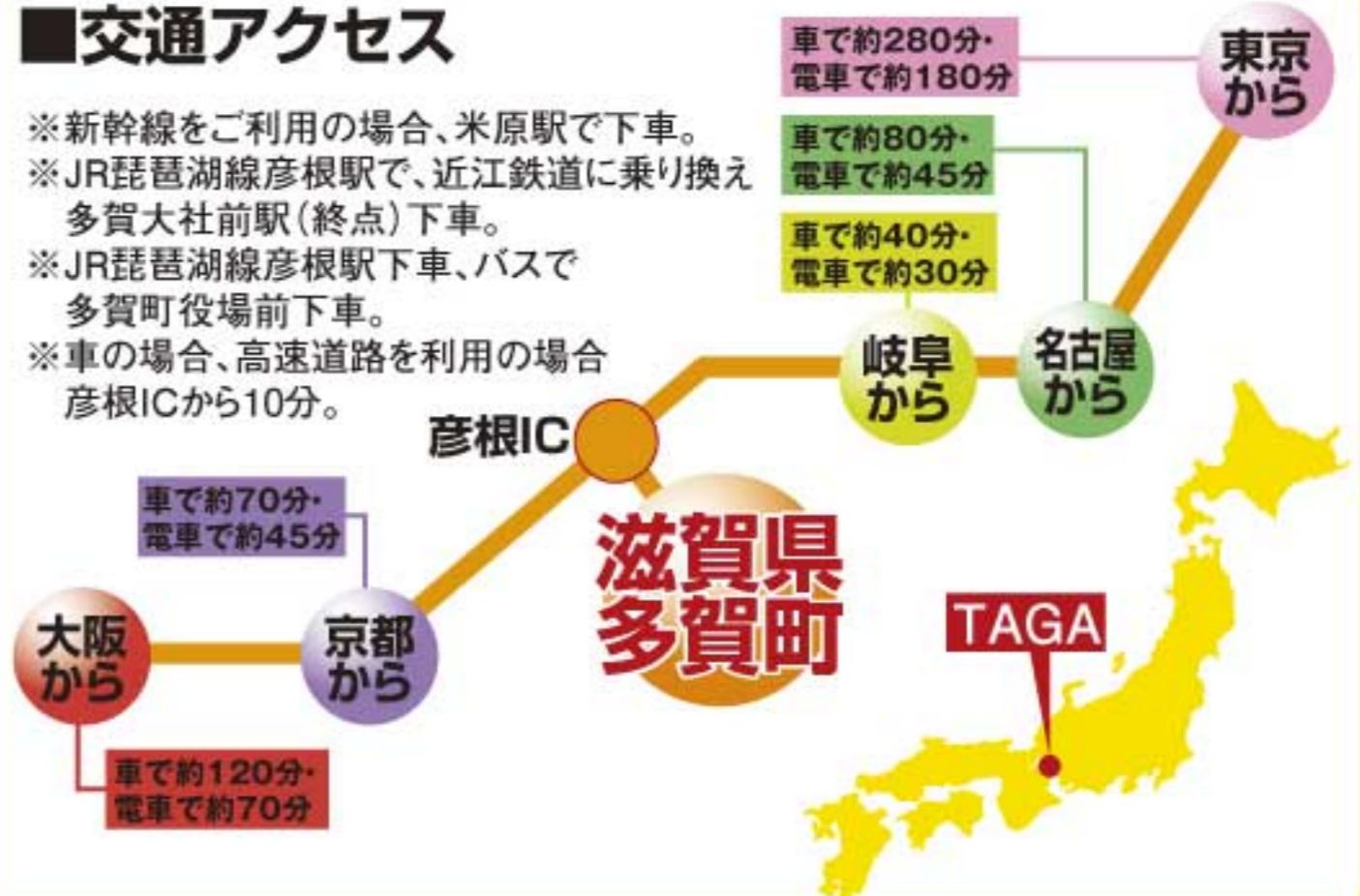
胡宮神社(庭園)



大瀧神社(大蛇の瀧)

## 交通アクセス

- ※新幹線をご利用の場合、米原駅で下車。
- ※JR琵琶湖線彦根駅で、近江鉄道に乗り換え多賀大社前駅(終点)下車。
- ※JR琵琶湖線彦根駅下車、バスで多賀町役場前下車。
- ※車の場合、高速道路を利用の場合彦根ICから10分。





# 魅力たっぷりのまちをのんびりと歩きませんか…

## たがたいしゃ 多賀大社

■御祭神：伊邪那岐命、伊邪那美命

天の神様は2人の神に「まだ漂ってる下界へとつくり固めなさい」（修理固成）と言われ2神はオノロコ島（日本の国土）に初めて夫婦の道を開かれました。

そして多くの祖神や生活に必要な自然とその守り神をお生みになられました。

また筑紫の国の日向の川で身を清められ天照大御神（お伊勢様）をお生みになられたのです。この「国生み」はわが国の発展の源となったので、いのちの親神様、また初めてご夫婦の道を開かれたことから縁結びの神様として信仰されるようになりました。

「修理固成」という言葉は、イザナギとイザナミの神の国生みが終わったのではなく、永遠の課題として私たち人間にも示された言葉なのです。「明るい社会」を作ること（世界平和）の達成を志すことをお示しになっているのでしょうか。

## たがしゃくし お多賀杓子

昔々、養老の帝（元正天皇717～723）がご病気になられた時、お多賀さんの神主たちは心配し、祈禱をされました。そして強飯を炊き、シデの木で作った杓子を添えて献上したところ、たちまち全快。以来、無病長寿のしるしとして「お多賀しゃくし」と名付けられました。また、オタマジヤクシはその形がシャクシに似ているところから名付けられたと伝えられています。

## じゅみょういし 寿命石

平安末期、平家の軍によって焼かれた東大寺大仏殿の再建を命じられたお坊さんがお多賀へ行き、しっかり再建できますようにと延命を祈りました。すると神殿から、「延」という字の虫食いの跡のある柏の葉が飛んできたのです。延と言う字は廿（二十）延びる、だから二十年延命のありがたいお告げだと喜び、お坊さんはその後95歳まで長生きし、もちろん大仏殿も立派に完成させました。この石はお坊さんが笈をおろされた場所と伝えられ今も延命を祈る人が絶えません。

## とよとみりでよし きがん 豊臣秀吉の祈願

天正16年（1588）秀吉の母が病気にかかられました。秀吉は「3年いや2年せめて30日でも長く生きさせてください」と祈られたところ、その親を思う気持ちが通じ

ても間もなく母親は回復されました。秀吉は大変うれしくて、お礼に米を一万石授けました。太閤橋、太閤蔵、奥書院庭園はこの時造られたものだと言われています。

## おくしょいんていえん 奥書院庭園

安土桃山時代の豪快な作風がそのまま残っている庭園は県の名勝に指定されています。正面奥に不動三尊石を置き、左に亀島、右に鶴島を組み、枯れ滝の下には力感あふれる自然石の橋があります。

■入場料 1人¥300

## ほうもつでん 宝物殿

鎌倉時代以降の古文書230余点（県文化財）のほか神道美術史上貴重な参詣曼荼羅図、能狂言面、調馬馬図（重文）の六曲屏風一双等多数の社宝が展示されています。（閉鎖のため見学できません）

## ほんしやう 梵鐘

天文24年（1555）に造られ当時では4番目に大きいと言われていました。浅井長政の幼名である猿夜叉のほかに、122人の名前が刻まれています。佐々木氏、尼子氏、高宮氏等この当時（戦国時代）の豪族の名前もあり、信仰心の強さがうかがえます。

■鐘身156.2cm 昭和61年県指定文化財

## いもろぎ 飯盛木

多賀と高宮を結ぶ旧道筋に、男木（南方）・女木（北方）といわれる二本のケヤキの大木があります。古くから「いもろぎ」と呼び『近江名木誌』にも記されている名木である。女木の幹周りは9.75mで樹高は15m、男木は幹周り6.32mで樹高15m樹齡は共に約1,200年と推定されています。男木と女木の名の由来は大きさによるのではなく、かつて男木は幹が3本に分かれており（現在は一本）女木は二股になっていたため、その形状によって名付けられたということです。

お多賀しゃくしの話にあったようにこの木（表現の一種でシデともいいます）で作った杓子で、天皇に食事を捧げたところ、病気が治ったという縁起から飯盛木と呼ばれるようになりました。また、この二本のケヤキが立っているところは多賀と敏満寺の両方の境界にあたることから、「いもろぎ」の名は、神域あるいは神のよりしろ（神霊がよるべき目標物）を表すいもろぎ（神社に起源・神霊が宿る所と信じられた老木や森

などの周りに木を植え、垣を結びめぐらして神座としたもの）がなまったという説もあります。

■平成10年3月 県指定自然記念物

■平成7年11月 町指定天然記念物

## このみやじんじや 胡宮神社

■御神祭：伊邪那岐命、伊邪那美命、事勝国勝調狭命

背後にある青龍山頂の「磐座」という巨岩信仰を起源とし、またお多賀さんの奥の宮、または別宮とも呼ばれ篤い信仰を集める由緒ある神社です。鎌倉時代には敏満寺の鎮護の神として栄え、また授子・授産の神としてもあがめられ、古くから僧や歌人をはじめ多くの人々が祈願に訪れました。

当社殿は戦国時代、浅井長政・織田信長の兵火により焼失しましたが、寛永15年（1638）徳川家光により造営され復興を遂げました。古代神社形式の典型「三軒社流造り」として県指定文化財（昭和32年）となっています。

## いわくら 磐座

原始時代（古代）は山を神としてあがめ、山の山頂かそれに近い山中で祭りが行われました。青龍山の山頂近いところにある磐座はその代表的なものです。それが人間や文化の進歩にともない、山麓に社殿を造り、そこに神霊をまつる風習が生まれ、山上を奥宮とし、麓を本社とするようになりました。大君カ畑の白山神社も御池岳を神体とした磐座の例であり、多賀大社ゆかりの杉坂山と栗栖の調宮神社もこの例といわれています。

## だいにちどう 大日堂

この建物は相当古く、桃山時代の多賀曼荼羅にも記されています。本尊大日如来は本堂正面の厨子の中にある仏の胎内に安置されています。宝身13cmと小柄な精巧な作りはまさに敏満寺本尊たる風格を備えています。このほか不動明王、重源座像、いろいろな種類の僧形神像、地藏半跏像などがところ狭しと並んでいます。

## かんのんどう 観音堂

本尊は床下から突出している自然石にそのまま彫られた聖観音立像で、俗に石造楊枝観音菩薩といわれています。由来記によると、「聖徳太子が諸国巡回のとき、ここで奇石を御覧になり、石像八尺五寸の聖観音を自作された」とあります。

## ていえん 庭園

室町時代に造庭され、小堀遠州流の鑑賞式林泉としてその造形美は国の名勝にも指定されています。山麓の自然を利用して、斜面に植え込まれたサツキやクチナシ。その前方にはいつも水の絶えない池。池には島のかわりに木造瓦葺の亭があり、四隅に柱のある吹き抜けで「水月亭」といいます。そのたたずまいが心憎いほど調和を保つ林泉園は一見の価値あります。

■昭和9年12月 文部省指定の名勝庭園

## びんまんじ 敏満寺

敏満寺という寺の名が記録に初めて見えるのは、天治2年（1125）3月の『平等院長吏坊主政所下文案』（敏満寺）

延慶2年（1309）2月太政官から敏満寺に送られた書きつけには「当寺は聖徳太子草創の浄情慈証上人経行の仁祠なり」とあり、聖徳太子の開基とし、伊吹山寺の三修慈証上人が巡拝の所といっています。慈証上人については、名越童子、松尾童子、三沼童子の三人の高弟がおり、それぞれ寺を建て、三沼童子は敏満童子で敏満寺を開いたとのこと。年代は貞観、元慶（859～884頃）で湖東五山の1つといわれている。

## おたぎじんじや 大瀧神社

■御祭神：高瀧神、閻瀧神

古来多賀大社の末社、奥の院「滝の宮」とも呼ばれ水を司る神として崇拝されています。犬上川の清流に面しており、水が10mの落差で流れ落ち、滝の周りは奇岩・怪石があちこちに見られ、目を奪われる景勝です。本殿は寛永15年（1638）三代将軍徳川家光の命令によって造営されたもので、正面の扉、社額、その他に徳川家の三つ葉葵の紋が彫り込まれています。

## いぬかみじんじや 犬上神社

■御祭神：稻依別王命

大瀧神社の境内（末社）。ミコトが狩りに出られた時、大蛇に食われそうになったのを、その飼犬に助けられたことから犬をまつた神社として有名になり、「犬胴松」と呼ばれる松に伝わる伝説にも残っています。犬上郡の地名も「犬嚙」からきているといわれています。（淡海落穂集）



# あるいてまいろう 多賀三社まわり

至河内の風穴

お好みのコースをどうぞ

- コースの凡例
- 14.0kmコース
  - 11.6kmコース

## 延命地藏尊

本堂中央には、本尊地藏菩薩を安置し、左側に地獄で人の罪を裁くという閻魔大王を中心に、罪を記録するという俱生神、司録神、浄瑠璃を配し、地獄の場面を表わす。右側に地獄の苦を救う千手千眼自在菩薩を配している。

## 真如寺

浄土宗の寺院で、本尊は「木造阿弥陀如来坐像」。町内でもっとも古い仏像と言われている。もともとは、多賀大社の本地堂の本尊であったが、明治時代初期、神仏分離が行われたあとに真如寺に移された。年に数回、地獄絵の特別公開がある。

## 多賀大社(たがたいしゃ)

天照大神(伊勢神宮の祭神)の親神で「延命長寿」の神として、伊邪那岐命(イザナギノミコト)伊邪那美命(イザナミノミコト)を祭神としている。また夫婦の道をひらいた「縁結び」の神とされる。

## あけぼのパーク多賀

図書館と博物館と文化財センターがある。博物館には、町内で発見された「アケボノソウ」の化石が、展示されている。

## あけぼのパーク多賀

多賀町立博物館  
多賀町立図書館  
多賀町立埋蔵文化財センター

## 胡宮神社

桜や紅葉が四季折々の味わいを深め、素晴らしい自然が境内を彩っている。

## 敏満寺

青龍山麓から名神多賀サービスエリアを含む一帯が「敏満寺」跡地である。かつての湖東五山のひとつ。

## 青龍山(せいりゅうざん)

標高333mで「いわくらのみち」と名づけられた山道を登ると、大岩の陰に「いわくら」と呼ばれる小さな祠がある。この大岩に対する敬愛と信仰を捧げ、山全体を崇拝してきた。

国史跡  
敏満寺石仏谷墓跡

こんにちは「ようこそ多賀へ」  
みち案内は道標が目印

## 勝楽寺(甲良町)

バサラ大名で有名な「佐々木道誉」の墓がある。また、狂言「釣狐」発祥の地と言われる。かつての湖東五山のひとつ。

## 高源寺

もともとは天台宗に属し十福寺と呼ばれていた。裏山には近江源氏・佐々木氏の四天王として活躍した榑崎氏の館跡が残っている。

## 村山たか女

高源寺には「村山たか女」の肖像画がある。たか女は多賀の生まれで、幕末に開国を推進した井伊直弼と、直弼を助けた長野主膳の2人に献身し寵愛を受け、その後、井伊直弼が桜田門外の変で亡くなり、2年後、長野主膳も斬首された。たか女は2人の死後も、自身が68歳で死ぬまで2人を弔った。

## 大龍神社(おおたきじんじゃ)

「滝の宮」ともいわれる通り、神社の面する犬上川の清流は、約10mもの落差を流れ落ちながら奇岩怪石の間をうねっていく。「大蛇の淵」と呼ばれる景勝の地でもある。

## 大龍神社 犬上神社

至高取山  
ふれあい公園





多賀町ロードマップ

SCALE 1:32,000

0 1km 2km 3km

この地図の見方

- 国 道
- 県 道
- 主要地方道
- 河川・水路
- 高速道路
- バス停
- 信号
- 霊仙山登山口
- 名所・旧跡 公共施設等
- 多賀グリーン倶楽部
- 戸後谷神社
- 出光
- 鍋尻山 (839m)
- 名所・旧跡 公共施設等
- 一般施設
- 目 印
- 給油施設・コンビニ等
- 山 岳 (標 高)
- 駐車場
- トイレ
- 障害者用 トイレ
- 2億7000万年前の 権現谷の化石群
- 特記事項
- 注 意

冬季は積雪時通行が困難になる場合があります。注意が必要。

夏季は対向車が多い。道幅が狭くなるので速度にはゆとりを持って。

12月～3月の積雪のため通行禁止となる。(道新機がわかる)

